

内水ハザードマップの更新について

令和6年12月23日
担当課:下水道工務課

【前提】内水ハザードマップは、近年最も被害の大きかった降水量(既往最大規模降雨量)を基に作成

⇒令和3年の水防法等の改定により、

発生が想定される最大規模(想定最大規模降雨量)を基に作成

◆これまで(平成20年8月の1時間あたり79.5mmの降雨量)

条件	
既往最大規模降雨量 79.5mm/h	
地形データ	雨水管等の排水能力



主な表示項目	
浸水の範囲	浸水の深さ

◆新しいもの(平成11年に千葉県香取地区で記録した1時間あたり153mmの降雨を基)

条件	
想定最大規模降雨量 153mm/h	
地形データ	雨水管等の排水能力



主な表示項目		
見直し	浸水の深さ	新規
浸水の範囲	浸水の深さ	浸水の継続時間※

● 管路内水位観測システム 11/26更新



- ハザードマップ ▾
- 内水浸水想定区域 (想定最大規模)
- 内水浸水継続時間 (想定最大規模)
- 内水浸水想定区域 (30年確率規模)
- 洪水浸水想定区域 (想定最大規模)
- 洪水浸水想定区域 (計画規模)
- 洪水浸水継続時間 (想定最大規模)
- 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)
- 家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食)
- 土砂災害警戒区域

各種ハザードマップを重ねて表示することが可能

● 柏市内水ハザードマップ(PDF) 11/26更新

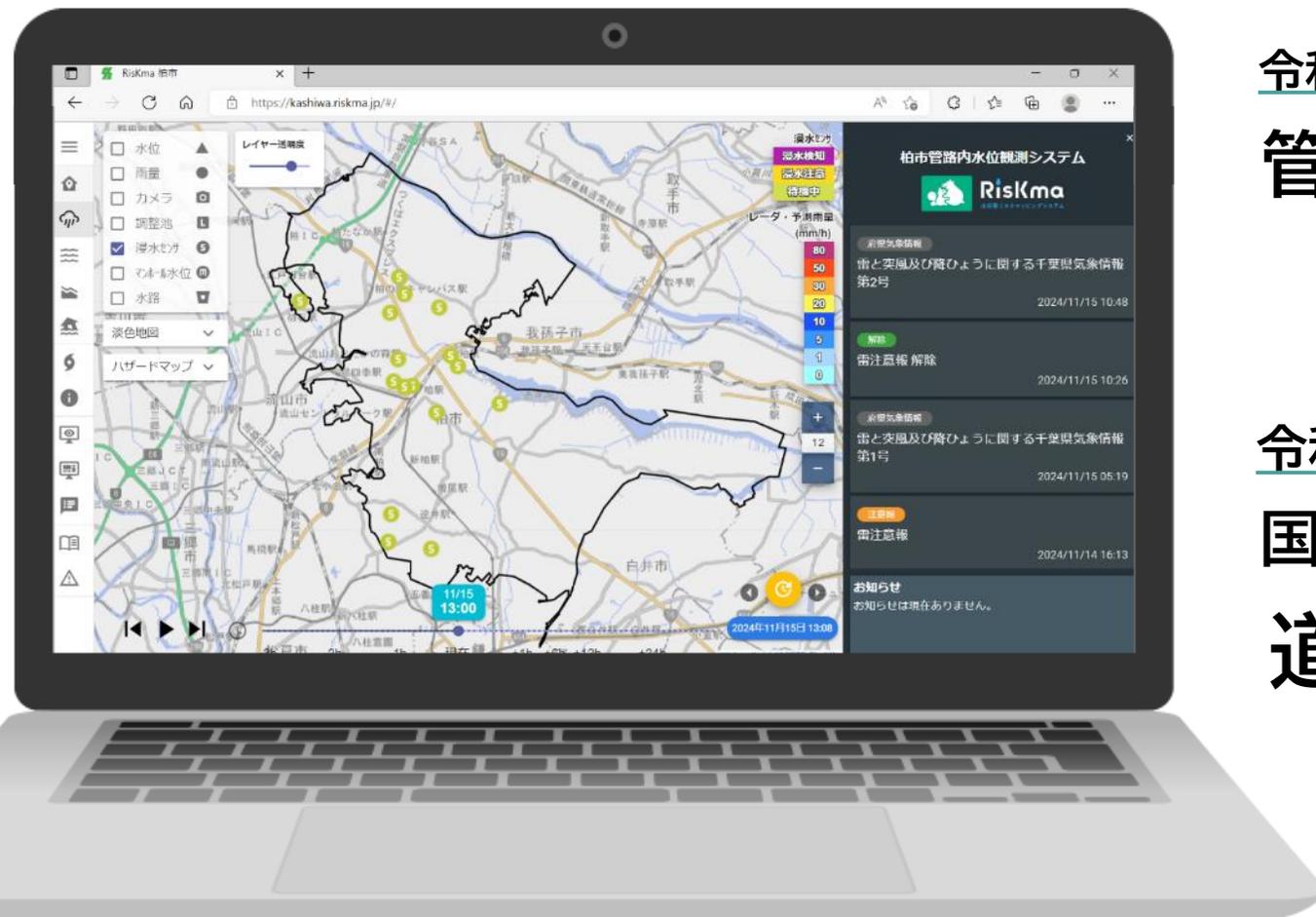
● 柏市防災ガイドブック(紙) ※準備中



管路内水位観測システムへの機能追加

道路冠水や水路溢水^{いっすい}情報を公開

担当課:下水道工務課、河川排水課



※イメージ

令和6年6月4日より

管路内の水位状況がリアルタイムに見れる

地図情報を公開

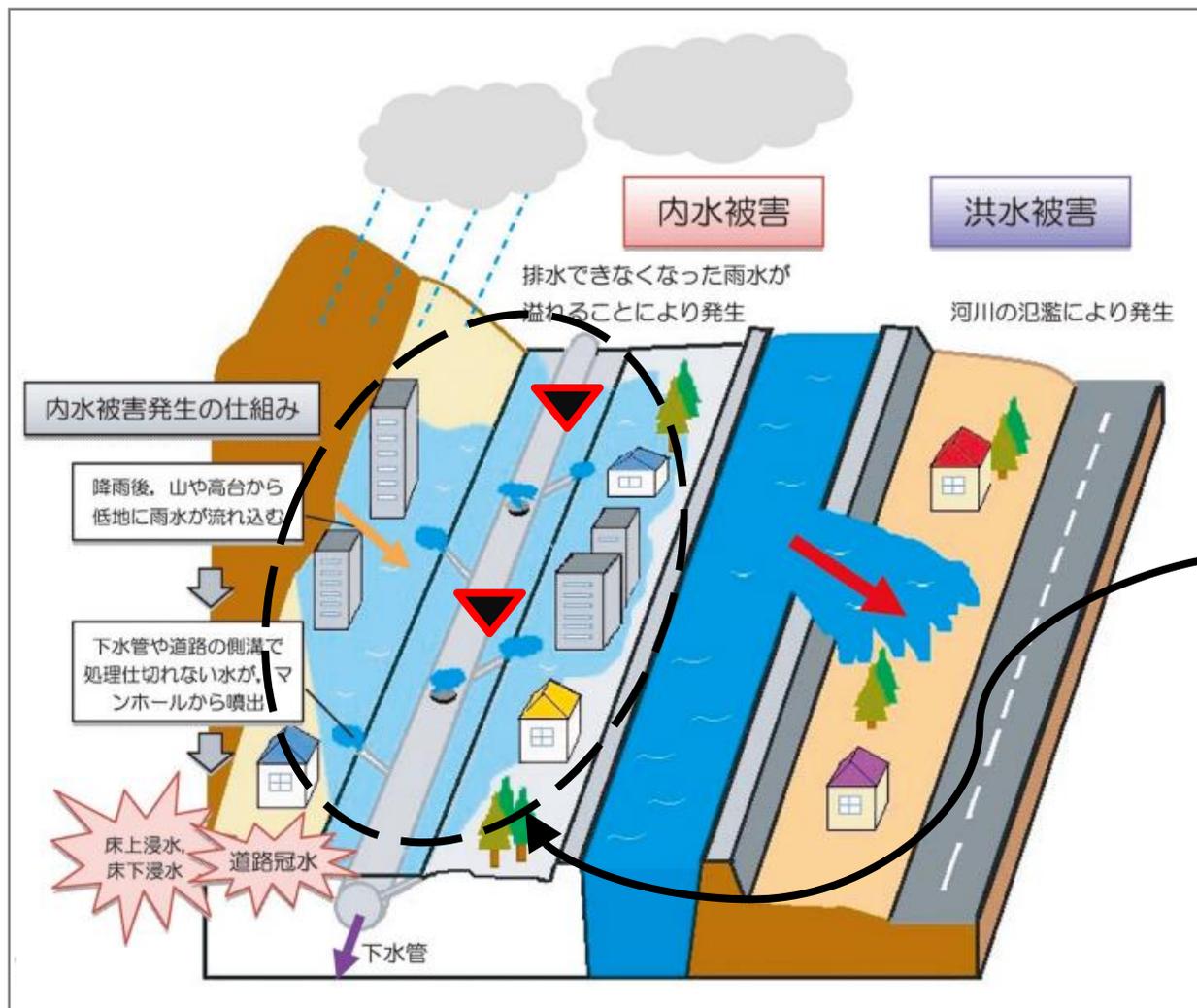


令和6年11月14日より

国土交通省の実証実験を活用し、

道路冠水や水路の溢水状況

を確認できる機能を追加



画像出典元: 柏市内水ハザードマップ

●これまで

その場に行くまで道路の状況がわからない
⇒リアルタイムの情報収集が不可能

●これから(ワンコイン浸水センサを設置)

市内の道路(14箇所)や水路(2箇所)に設置されたセンサにより、道路冠水等の情報が確認できるようになった

離れた道路の冠水状況の見える化

⇒自身の避難、自宅・車などの危機が分かる

⇒冠水道路への進入回避

⇒「柏市管路内水位観測システム」にて一元管理

道路の冠水状況(イメージ)

下水道工務課、河川排水課

通常時



(参考)
ワンコイン浸水センサ設置状況



浸水センサ



冠水発生時)冠水を検知すると、マークの色が変化

